

地域で診る障害者歯科医療と 口腔保健センターの役割

平成29年度広島県地域医療介護総合確保事業

県民公開講座

講演1

安心・安全な歯科医療の提供のために

～日帰り全身麻酔 3000 症例から見てきたこと～

横浜市歯科保健医療センター診療部長 三浦 誠



1981年、日本歯科大学歯学部卒業。1988年、日本歯科大学大学院卒業。
2001年、埼玉県歯科医師会口腔保健センター診療科長を経て2009年から現職。
日本歯科麻酔学会認定医、日本障害者歯科学会認定医、日本障害者歯科学会指導医。
歯科治療を受けることが難しく悩んでいらっしゃる方はたくさんいらっしゃいます。安心して治療を受けられるように、実際にどのような対応の方法や工夫があるかを、わかりやすく説明いたします。

講演2 広島口腔保健センターの紹介

広島口腔保健センターは、「一般の歯科診療所での歯科治療が困難な方」を対象に、通常の診療はもちろんのこと、日帰り全身麻酔など特別なサポートが必要な方々の様々なニーズにあわせ、安心安全な歯科医療を提供するための拠点として開設いたしました。また、食べたり飲みこむことが困難な方に対しては摂食嚥下機能検査、機能訓練も実施しています。



センター長
宮内 美和



副センター長
濱 陽子

広島口腔保健センター施設見学

講演終了後、実際に当センター内の設備を見学することが出来ます。

事前申し込みは不要です。医療従事者だけでなく、多くの県民の方のご来場をお待ちしております。

平成29年12月3日(日)

14:00～15:30(開場13:30)

広島県歯科医師会館2階「ハーモニーホール」

広島市東区二葉の里三丁目2番4号

広島駅北口より徒歩6分

*聴講者のための駐車場はありません、公共の交通機関をご利用ください。



お問い合わせ：〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番4号 広島県歯科医師会

電話：(082) 263-8020 E-mail: info@hpda.or.jp

主催：一般社団法人 広島県歯科医師会

後援：広島県 広島県教育委員会
広島市 広島市教育委員会